

(リスクアセスメント) 除雪作業 作業手順書

(プラウ付車両による除雪)

会社名	中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋㈱	主な設備、仕様機械	主な使用工具、器具	安全設備、保護具	使用材料
作成日	令和6年11月20日	除雪車、湿塩散布車、プラウ付小散布車 ウニモグ		ヘルメット、手袋、安全靴、安全フォック(高視認性作業服)	
改訂日					
作成者	桐山				
必要資格等	運転免許(大型・大型特殊)			作業人員	8 ~ 4 名
備考					その他

作業工程	No	単位作業とその主な手順	危険有害要因(予測される災害・事故) (品質、トラブルも含む)	危険要因			危険有害要因低減対策	誰が			対策後	参 考 図 (写 真 等)
				可能性	重大性	評価		点検・確認	可能性	重大性		
準備工		作業前ミーティング										
	1	新規入場者のチェックをする	現場、施工方法等について十分な知識を有していない	2	2	4	新規入場者教育の受講	職長	1	2	2	
	2	健康状態を確認する	風邪、飲酒等により正常判断が出来ない	2	1	2	体調の確認、アルコールチェックを行う	職長	1	1	1	
	3	服装、保安用具の点検をする	自発光フォックの球切れ	2	1	2	全員で点検を実施する	全員	1	1	1	
	4	朝礼、KYミーティングを行う	漠然と現場に入り事故を起こす	2	1	2	KYミーティングにて危険箇所を確認する	全員	1	1	1	
	6	車両点検	LED表示・回転灯の不備・輪留め落下・プラウ故障	2	2	4	車両点検・動作確認	運転手・助手	1	2	2	
	7	除雪ルート・除雪範囲の確認	本部指示の除雪内容が出来ない	2	2	4	固定規制・路肩狭小部等確認	全員	1	2	2	
移動		現場への移動										
	1	交通ルールを守り運転する	人身、物損事故	2	3	6	指差呼称を実施して安全確認する	運転手・助手	1	2	2	
	2	高速道路に入る前にプレート区間の確認	プレート区間外使用、不正使用	2	1	2	通用区間、プレート、車番を確認する	運転手・助手	1	1	1	
	3	料金所の通過	料金所施設の設備に接触	2	1	2	プラウの完全格納と左右の安全を十分に確認する ETC/バーの手前で必ず一旦停止する	運転手・助手	1	1	1	
本作業		梯団除雪										
	1	除雪作業開始	⑤協議と電光板が表示されないままでの作業トラブル	2	2	4	本部指示後の作業開始	運転手・助手	1	1	1	
	2	除雪作業中	回転灯・LED標識表示が不完全による、一般車追突	2	3	6	出発前点検の他、作業中のモニター確認。	運転手・助手	1	2	2	
			作業車同士の接触	2	3	6	後続車両が適正な位置で前車を追従	運転手・助手	1	1	1	
			縦列→梯団構築時の一般車追突	2	3	6	本線合流時に十分な離隔を確認後、梯団構築	運転手・助手	1	1	1	
			急激な天候・路面状況変化・事故・停滞車等発見	2	2	4	本部へ連絡、指示を仰ぐ	運転手・助手	2	1	2	
			前後車両プラウがラップせず、除雪忘れが発生	2	2	4	後続車が確認	運転手・助手	1	1	1	
			雪堤の跳ね返り	2	2	4	路肩狭小部では速度を緩めて極力外側線を出す	運転手・助手	2	1	2	
	3	除雪作業終了	梯団→縦列時の雪水車両間に一般車両進入による接触	2	3	6	後方確認及び一般車の動向から無理に頭抑えない	運転手・助手	2	1	2	
			料金所設備(バー・ETC・精算機関連)にプラウが接触	2	1	2	十分に速度低下、プラウ格納・チルト後にブース通過	運転手・助手	1	1	1	
		ランプ部・路肩拡幅除雪										
	1	路肩拡幅作業	視界不良で、防護柵等の確認が難しくプラウ接触の恐れ	2	1	2	天候回復を待って、視界良好時に作業を行う	運転手・助手	1	1	1	
	2		作業車同士の接触	2	3	6	後続車両が適正な位置で前車を追従	運転手・助手	1	1	1	
	3		雪堤の跳ね返り	2	2	4	路肩狭小部では速度を緩めて極力外側線を出す	運転手・助手	2	1	2	
片付け		片付け										
	1	車両の点検・日報記入	次回使用時に故障で使用に堪えない	2	2	4	故障、異常は速やかに本部へ報告・修理依頼	運転手・助手	1	1	1	
	2	洗車	車両から落下	2	3	6	シャワー洗車装置を使用	運転手・助手	1	1	1	

【セーフティーバイブル】
・雪氷編【SN-01】シャワー洗車装置